

JAさいかつ中期3ヵ年計画(案)

【令和元年～令和3年度】

自己改革取組宣言

「創造的自己改革の実践」

～将来にわたり組合員や地域に必要とされるJAを目指す～

組合員・地域に必要とされる組織であり続けるため、私たちJAさいかつは、組合員の多様な意思を反映し、「総合事業」を通して「創造的自己改革」をやり遂げることを宣言します。

私たちは、3つの目指す姿に向かって、農産物の販売、信用事業、共済事業などの様々な事業と相談活動による総合事業体で、自己改革に取り組みます。

<3つの目指す姿>

1. 農業者の所得増大、農業生産の拡大を通じ、持続可能な農業を実現します
2. 地域を活性化し、豊かでくらしやすい地域社会を実現します
3. 次世代組合員とともに、食と農を基軸に、協同組合としての役割を發揮します

自己改革をやり遂げるために実践します

- ① 全戸訪問運動など組合員との対話運動
- ② 自己改革工程表による進捗管理
- ③ 営農とくらしを守る各事業の強みを活かした総合事業の持続的展開
- ④ 准組合員等、多様な組合員の意思反映と運営参画

具体的な取り組みは、次ページからの中期3ヵ年計画をご覧ください。

当JAの自己改革の主な成果は次の通りです。(平成27年度対比)

1. 担い手経営体への総合事業提案
農業融資残高(制度資金・農業支援融資商品)・・・46,230万円(87.6%)
2. 直売所を通じた農業振興と地域の活性化
直売所販売実績・・・・・・・・・・・・・・・・・・26,229万円(139.7%)
3. 経営資源のシフト等による経済事業の改革
米の買取販売(JA直接買い入れ)・・・・・・・・・・1,910万円(178.0%)
販売事業取扱実績(全種目合計)・・・・・・・・・・100,328万円(96.4%)